

新たな地域コミュニティ支援事業にかかる受託者の評価結果について（平成29年度期末）

1 取組実績の評価（1）：事業の実施状況の評価

評価項目

- (1) 自律的運営に向けた地域活動協議会の取組（イメージ）
- (1-1) 「Ⅰ 地域課題への取組」にかかる支援の実施状況
- (1-2) 「Ⅱ つながりの拡充」にかかる支援の実施状況
- (1-3) 「Ⅲ 組織運営」にかかる支援の実施状況
- (1-4) 「Ⅳ 区独自取組」にかかる支援の実施状況

評価	左記の理由
A	<ul style="list-style-type: none"> ・地域課題やニーズに対応した活動を実施しようとする動きが広がっていることから、支援の有効性が認められる。 ・他の活動主体同士の連携・協働【外部との連携・協働】が進むような具体的な取り組みが必要。

2 取組実績の評価（2）：事業の実施体制等の評価

評価項目

- (1) 自由提案による地域支援の実施状況
- (2-1) スーパーバイザー、アドバイザー及び地域まちづくり支援員の体制
- (2-2) フォロワー（バックアップ）体制等
- (3) 区のマネジメントに対応した取組

評価	左記の理由
A	<ul style="list-style-type: none"> ・地域が自ら企画しての活動（会計ソフト開発及びホームページのモバイル化）に対して、きめ細かく対応できていることから、支援の有効性が認められる。

3 区の方針・戦略を踏まえた今年度の重点支援策（取組）に関する評価

評価	左記の理由
A	<ul style="list-style-type: none"> ・地域課題やニーズに対応した活動を実施しようとする動きが広がっていることから、支援の有効性が認められる。 ・他の活動主体同士の連携・協働【外部との連携・協働】が進むような具体的な取り組みが必要。

4 取組効果の評価（アウトカムに対する評価）：目標等の達成状況の評価

評価項目

- (1) アンケート調査
- (2) 自律的運営に向けた地域活動協議会の取組（イメージ）
- (2-1) 「Ⅰ 地域課題への取組」の達成状況

(2-2) 「Ⅱ つながりの拡充」の達成状況

(2-3) 「Ⅲ 組織運営」の達成状況

(2-4) 「Ⅳ 区独自取組」の達成状況

(3) その他の効果のあった内容

評価	左記の理由
B	<ul style="list-style-type: none"> ・地域活動協議会や自律的な地域運営の意義については、より一層の理解の浸透を図る必要がある。 ・地域課題やニーズに対応した活動を実施しようとする動きが広がっていることから、支援の有効性は認められるが、そこから具体的な形を作り出していく必要がある。

5 総合評価

上記の評価を踏まえ、総合的に評価

(1) 総合評価Ⅰ

項目	評価	左記の理由
(1) 地域課題等の把握・分析・整理	A	・地域課題やニーズに対応した活動を実施しようとする動きが広がっていることから、支援の有効性が認められる。
(2) 目標（支援策）の明確化とそこに向けた戦略・シナリオの策定	B	・意見交換会で出た課題認識を踏まえ、各地域の先行的な取組み事例及び他区の取組み事例を共有する場を提供し、地域課題やニーズに対応した活動が、地域自らの企画の中で事業実施できるよう支援する。
(3) 区のマネジメントに合った取組	A	・地域課題やニーズに対応した活動を実施しようとする動きが広がっていることから、支援の有効性は認められるが、そこから具体的な形を作り出していく必要がある。

(2) 総合評価Ⅱ

項目	評価	左記の理由
総合評価（全体）	A	<ul style="list-style-type: none"> ・地域課題やニーズを把握し、具体的な支援が有効に実施されている。 ・今後、自律的な地域運営に向けて、地域課題やニーズに対応した活動が地域自らの企画の中で実施できるよう、また他の活動主体同士の連携・協働【外部との連携・協働】が進むような支援を行っていく。

（評価基準）

S：本市の求める水準を大幅に上回る効果が得られた

A：本市の求める水準以上の効果が得られた

B：おおむね本市の求める水準どおりの効果が得られた

C：本市の求める水準の効果が得られていない